



子育て世代の親子に対する 地球温暖化防止への働きかけ

なかまフィールド うじゅうの森 八巻若奈

目的

「なかまフィールドうじゅうの森」 活動の周知

「子育て・森育て」を軸とした自然体験活動



環境問題への取り組み



子育て世代親子の温暖化問題への敷居を下げたイベント
うじゅうの森記念祭 2020

背景

原っぱコンサート実行委員会への参加

子どもが楽しめるイベント



温暖化問題への取り組み

うじゅうの森 記念祭 2020

- うじゅうの森のヒノキを植えた
「八巻卵重」じいさんの誕生日
- 森のシンガーソングライター証さんの
ゴロンコンサート
- 木に触れる木工ワークショップ
- 森のミニ対談
「全国&アラスカの森とうじゅうの森と私達」



環境に対する取り組み

HOW	WHY
リユース食器の使用	ゴミ削減 CO2排出削減
ゴミの持ち帰り	ゴミ削減 CO2排出削減
地元のお店・地産地消	フードマイレージの削減
自然環境に関する対談の実施	環境教育について 参加者に考えてもらう場の提供
自然に親しむ活動の実施	自然環境に対する 理解を深める場の提供

成果



リユース食器・ゴミの持ち帰り

- 全店舗で使用、持ち帰りはエコバッグ！
- 出たゴミは1袋以下！



地産地消

- 全店葦崎市内の地元のお店
- 地域の店舗とのつながり・情報共有



自然環境・環境教育を 考える場の提供

- 総勢 60名 総勢 60名

参加者の声

- 自然の中でリフレッシュ
- 対談が面白かった
 - リユース食器っていいな



- 備品が少なくて助かる
(出店者)

課題

リユース食器の値段が高い

使用料が核店舗持ちになると負担が増える

参加者の負担

小さい子連れの方への手間・負担が増える

アンケートの実施

意識啓発の効果・改善点の検証

コロナ禍での実施の仕方

新しい生活様式ならぬ、新しいイベント様式！？



展望

環境関連でない様々なイベントで発信



一定の基準を示す

「するのが当たり前」を目指して

継続的な発信・働きかけ

自分ごとに落とし込む





ご清聴ありがとうございました